

(電子メール施行)

令和4年12月1日

各医療機関の長 殿

宮城県知事 村井 嘉浩  
仙台市長 郡 和子  
宮城県新型コロナウイルス感染症医療調整本部長  
東北大学病院長 富永 悌二

今冬の新型コロナウイルス感染症患者の入院対応等について（依頼）

新型コロナウイルス感染症患者の入院対応等につきましては、日頃格別の御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、県内での感染者数が1日4千人を超えるなど、今夏の第7波を超える勢いで感染が再拡大しています。入院者数も過去最多を更新するなど病床のひっ迫は未曾有の状況であり、こうした状況を踏まえ、県では11月30日に「みやぎ医療ひっ迫危機宣言」を発出しました。

先月25日に開催した新型コロナウイルス感染症対応病院長等会議出席者である新型コロナ入院受入病院の病院長等からも、現在の極めて厳しい病床のひっ迫状況が報告されました。

このことを踏まえ、改めて全ての医療機関（病院）に下記のとおり の運用を御理解いただき、特段の御高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 自院における入院患者の陽性が判明した場合は、他院への転院調整は現実的に非常に困難であることから、継続して自院にて入院加療していただきますようお願いいたします。
- 2 特に、基礎疾患を有する患者のコロナ罹患が増えておりますが、病床がひっ迫している状況下での転院調整は更に困難であることから、原則として自院での診療継続に御協力をお願いいたします。
- 3 新型コロナウイルス感染症以外の疾患として、外来受診された患者が新型コロナ陽性と判明した場合には、他院での入院・外来の調整は上記のように困難であるため、原則として必要な健康観察・診療（入院を含む。）の実施をお願いいたします。

宮城県新型コロナウイルス感染症医療調整本部事務局  
宮城県保健福祉部新型コロナ調整室（担当：矢部，熊谷）  
電 話 022-211-2658  
メール kensac@pref.miyagi.lg.jp  
仙台市保健所感染症対策室（担当：加藤）  
電 話 022-214-8703  
メール kansen-taisaku001@city.sendai.jp